

平成25年度第16回県教育委員会会議  
報告事項(2)

義務教育課・県立学校教育課

1 報告事項

「平成24年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」に係る本県の結果について

2 事項の説明(平成24年度の状況)

(1) 暴力行為について(暴力行為合計570件、前年度比82件増)

①暴力行為の内訳

ア 対教師暴力：41件(前年度比5件減) (小：4件 中：30件 高：7件)  
イ 生徒間暴力：362件(前年度比59件増) (小：41件 中：276件 高：45件)  
ウ 対人暴力：30件(前年度比15件増) (小：2件 中：25件 高：3件)  
エ 器物破損：137件(前年度比13件増) (小：24件 中：81件 高：32件)

②校種別の状況

小学校71件(前年度比33件増) 中学校412件(前年度比54件増)  
高等学校87件(前年度比5件減)

(2) いじめについて(いじめ認知件数合計3,538件、前年度比3,242件増)

①いじめの認知件数

小学校2,774件(前年度比2,702件増) 中学校483件(前年度比304件増)  
高等学校269件(前年度比225件増) 特別支援学校12件(前年度比11件増)

②いじめの態様

	小学校		中学校		高等学校	
1位	冷やかしやからかい、悪口等	1807件(55%)	冷やかしやからかい、悪口等	285件(51%)	冷やかしやからかい、悪口等	188件(44%)
2位	軽くぶつかる、たたかれる等	538件(16%)	軽くぶつかる、たたかれる等	84件(15%)	軽くぶつかる、たたかれる等	49件(11%)
3位	仲間はずれ、無視等	422件(13%)	仲間はずれ、無視等	57件(10%)	パソコンや携帯等での嫌がらせ	47件(10%)
4位	品物をぬすまれたり	152件(5%)	嫌なことをされたり	44件(8%)	仲間はずれ、無視等	47件(10%)

(3) いじめ解消の状況

①解消しているもの…2,862件(県：80.9% 全国：89.4%)

小学校2,236件(80.6%) 中学校410件(84.9%)  
高等学校204件(75.8%) 特別支援12件(100%)

②一定の解消が図れたが継続支援中…591件(県：16.7% 全国：7.9%)

小学校472件(17.0%) 中学校65件(13.4%)  
高等学校54件(20.0%) 特別支援0件(0%)

(4) 不登校について(小中不登校児童数合計1,655人、前年度比136人減)

①不登校児童生徒数

小学校 350人(前年度比62人減) 中学校 1,305人(前年度比74人減)

②不登校となったきっかけと考えられる状況(複数回答)

県の順位	小学校( )は全国の順位と割合		中学校( )は全国の順位と割合	
1位	不安などの情緒的混乱	25% (①33%)	あそび・非行	31% (④11%)
2位	無気力	20% (②24%)	無気力	18% (①26%)
3位	家庭環境の急激な変化	9% (⑤10%)	不安など情緒的混乱	15% (②25%)
4位	親子関係をめぐる問題	8% (③20%)	学業の不振	7% (⑤10%)
5位	病気	6% (⑥9%)	病気	6% (⑦7%)
6位	学業不振、家庭内の不和	4% (⑦8%)	親子関係をめぐる問題	4% (⑥9%)
	いじめ(16位)	0.99% (⑭1.9%)	いじめ(15位)	0.67% (⑮2.1%)

③不登校児童生徒への指導状況結果(小中不登校児童数合計1,655人)

ア 指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒

小：99人(28.3%) 中：363人(27.8%) (県：27.9% 全国：30.4%)

イ 登校には至らなかったが好ましい変化が見られるようになった児童生徒

小：78人(22.3%) 中：172人(13.2%) (県：15.1% 全国：19.4%)